〔様式1〕	平成19年	年度 事	務事業	き 評	価う	表	
記入年月日	平成19年4月			島和章		連絡先	5229
平成18年度部名	生涯学習完			財保護部		課長名	大貫英明
P成18 中度部名	生涯学習:			財保護部		課長名	大川喜市
事務事業名	工任于日	th the	文化財調査事		Κ.	床 尺 石	八川晋川
予算上の事務事業名			文化財調査事				
総合計画におけ	て位果ざけ		施策コー			16220	
	る位置づり I 「学びあいあた				7	10220	
	第6章 彩りのあ			せめさし			
	第2節 郷土意識		坦しより				
	第 2 施策 文化財						
2 実施根拠及び関							
	県文化財保護条例 県文化財保護条例		存及び活用に	関する条	- 例等		
3 個別計画の概要	<u> </u>		概要				
計画名							
可凹石							
計画年次 11	年度~	年度					
1 事業形態の区分	調査・研究	▼	5 事業開始	年度		昭和63年以	前
5 事業概要							
(1) 事業の目的	(何のために行う	のか、またはも	たらしたい成	:果)		(2) 対	対象(誰、何
開発と文化財保護	の調整のための確	認調査及び地域	の歴史や文化	を伝えるフ	文化財の	市民、開	発事業者
ア 埋蔵文化財の	調査 埋蔵文化財色	2蔵地(法令によ	り県教委が告示) におけ			
ア 埋蔵文化財の ・ 試掘 調査の実施や 窓口事前照会	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 開発事前協議、土 伴う工事立会、開発 化財候補の調査:指	□蔵地(法令により ☆財に影響を及ぼり 木工事等の発掘届 を等に伴う本発掘記 当定・登録に際し	の県教委が告示 す場合の行政指 ・通知の受け付 調査)におけ 導 付け、発振	る開発行 屈調査届	5為等の事 出・報告、	前調整及び分
所・試掘 調査の実施や 窓口事前照会	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 開発事前協議、土 伴う工事立会、開発	日蔵地(法令により と財に影響を及ぼっ 木工事等の発掘届 き等に伴う本発掘届 音定・登録に際して 1点	の県教委が告示 す場合の行政指 ・通知の受け付 調査)におけ 導 付け、発振	る開発行 屈調査届	5為等の事 出・報告、	前調整及び分
ア 埋蔵文化財の 市・試掘 調査の実施や 窓口事前照会 、開発等に イ 指定・開発等に イ 指定・文化財 ウ 小原宿本陣修 7 関連事業・類化	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 開発事前協議、土 伴う工事立会、開発 化財候補の調査:指 筑井古城記碑など1 理にかかる調査など 「事業叉は他市の料	日蔵地(法令により と財に影響を及ぼっ 木工事等の発掘届 巻等に伴う本発掘届 音定・登録に際して 1点 ズ況	の県教委が告示 す場合の行政指 ・通知の受け付 調査)におけ 導 付け、発振	る開発行 屈調査届	5為等の事 出・報告、	前調整及び分
ア 埋蔵文化財の 市・試掘 調査の実施や窓口事前照会 然田調査 等、開発等に イ 指定・現発録文 間査文化財 ウ 小原宿本陣修 7 関連事業・類化	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 、開発事前協議、土 伴う工事立会、開発 化財候補の調査: 指 気井古城記碑など 1 理にかかる調査など	日蔵地(法令により と財に影響を及ぼっ 木工事等の発掘届 巻等に伴う本発掘届 音定・登録に際して 1点 ズ況	の県教委が告示 す場合の行政指 ・通知の受け付 調査)におけ 導 付け、発振	る開発行 屈調査届	5為等の事 出・報告、	前調整及び分
ア 埋蔵文化財の ・試掘 調査の実施や 窓口事前照会 、開発等に イ 指定・開発等に イ 指定・文化財 ウ 小原宿本陣修 7 関連事業・類化	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 開発事前協議、土 伴う工事立会、開発 化財候補の調査:指 筑井古城記碑など1 理にかかる調査など 「事業叉は他市の料	日蔵地(法令により と財に影響を及ぼっ 木工事等の発掘届 巻等に伴う本発掘届 音定・登録に際して 1点 ズ況	の県教委が告示 す場合の行政指 ・通知の受け付 調査)におけ 導 付け、発振	る開発行 屈調査届	5為等の事 出・報告、	前調整及び分
ア 埋蔵文化財の ・ 試掘 調査の実施や 窓口事前照会 、	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 開発事前協議、土 伴う工事立会、開発 化財候補の調査:指 筑井古城記碑など1 理にかかる調査など 「事業叉は他市の料	日蔵地(法令により と財に影響を及ぼっ 木工事等の発掘届 巻等に伴う本発掘届 音定・登録に際して 1点 ズ況	の県教委が告示 す場合の行政指 ・通知の受け付 調査)におけ 導 付け、発振	る開発行 屈調査届	⊺為等の事 出・報告、 間査	前調整及び分開発等に伴
ア 埋蔵文化財の ・ 対掘 調査の実施や会 窓査事 開発等にイ が 開発等にイ が 開発を が 開発を が は ・ 大田 で は で は で は で は で は で は で は で は	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 開発事前協議、土 伴う工事立会、開発 化財候補の調査:指 飲井古城記碑など1 理にかかる調査など1 は事業叉は他市の料 政は、法令により3	□蔵地(法令により と財に影響を及ぼっ 木工事等の発掘届 を等に伴う本発掘記 を等に伴う本発掘記 は、登録に際して 1 点 だった。 大況 と応されている。	の県教委が告示す場合の行政指す場合の行政指す・通知の受け作調査で行う文化財保)におけ 導 付け、発掘 護審議会	る開発行品調査届による訓	日・報告、 「 ・報告、	前調整及び分 開発等に伴 位:千円〕
ア 埋蔵文化財の ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 開発事前協議、土 伴う工事立会、開発 化財候補の調査まり 気井古城記碑ななる 関連にかかる調査なると は事業叉は他市の知 政は、法令により到	□蔵地(法令により 上財に影響を及ぼ・ 木工事等の発掘届 巻等に伴う本発掘記 台定・登録に際して 1 点 大況 長施されている。	の県教委が告示 す場合の行政指 ・通知の受け付 調査 で行う文化財保)におけ 導 付け、発掘 護審議会	る開発行 による	「為等の事出・報告、 調査 「単年度」 「単	前調整及び分開発等に伴 開発等に伴 位: 千円〕 平成20年
ア 埋蔵文化財の ボ・試掘 っ 実施の実施の実施の実施の実施の実施の実施の実施の実施の実施の実施の実施の実施の実	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 開発事前協議、土 伴う工事立会、開発 化財候補の調査:指 筑井古城記碑など1 理にかかる調査など 事業叉は他市の料 政は、法令により写	日蔵地(法令により と財に影響を及ぼっ 木工事等の発掘届 巻等に伴う本発掘 音定・登録に際して 1点 大況 長施されている。	の 県教委が告示 す場合の行政指 ・通知の受け付 調査 で行う文化財保 平成 1 8 年 20,730)におけ 導 付け、発掘 護審議会	る開発行 E調査届 による記 による記 22,27:	デ為等の事 出・報告、 調査 年度 □ ¹ 2	前調整及び分開発等に伴 開発等に伴 下成 2 0 年月 22, 272
ア 埋蔵文化財の デ・試調を の実前の事業の事業の が表示を では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 開発事前協議、土 伴う工事立会、開発 化財候補の調査を が は、 は は は は は は は は は は は は は は は は は	 記蔵地(法令により) 上財に影響を及ぼれ工事等の発掘届 経等に伴う本発掘局 1点 1点 大況 下施されている。 平成17年度 17,041 13,165 	の 県教委が告示 す場合の行政指 ・通知の受け 調査 で行う文化財保 平成 1 8 ² 20,730 16,067)におけ 導 付け、発掘 護審議会	る開発行	デ為等の事 出・報告、 調査 年度 □ ¹ 2	前調整及び分 開発等に伴 一位: 千円 一戸成20年 17 ,282
ア 埋蔵文化財の 京・試掘 の事前 発発財 の事前 発発財 の事	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 、開発事前協議、土 伴う工事立会、開発 化財候補の調査など では、 は事業叉は他市の料 政は、法令により では、法令により では、 は では、 は では、 は では、 は では では では では では では では でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる	 記蔵地(法令により 上財に影響を及ぼった工事等の発掘届 経等に伴う本発掘目 1点 大況 護施されている。 平成17年度 17,041 13,165 0 	の 県教委が告示 す場合の行政指 ・通知の受け 調査 で行う文化財保 平成 1 8 ⁴ 20,730 16,067 0)におけ 導 付け、発掘 護審議会	る開発行 出調査届 による訓 による訓 22,27 17,28 0	一次 (単本度)年度 (単本度)2 (単本度)	前調整及び分開発等に伴 開発等に伴 下成 2 0年 22, 272 17, 282 0
ア 埋蔵文化財の 京・試掘 の実前 第一次 で表面の で表面の では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 開発事前協議、土 伴う工事立会、開発 化財候補の調査:指 筑井古城記碑など 理にかかる調査など 事業叉は他市の料 政は、法令により では、法令により では、法令により では、16年度 19,568 14,789 0 4,779	 ・ 大沢 ・ 平成17年度 17,041 13,165 0 3,786 	の 県教委が告示 す場合の行政指 ・通知の受け付 調査 て行う文化財保 平成 1 8 年 20,730 16,067 0 4,663)におけ 導 付け、発掘 護審議会	る開発行 出調査届 による訓 22,27: 17,28: 0 4,990	デ為等の事 出・報告、 調査 年度 □ 2 2	前調整及び分開発等に伴 開発等に伴 で成20年月 22,272 17,282 0 4,990
ア 埋蔵文化財の ・ 大田 本	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 開発事前協議、土 伴う工事立会、開発 化財候補の調査を に財候補の調査など 理にかかる調査など 事業叉は他市の 政は、法令により 19,568 14,789 0 4,779 12,011	型蔵地(法令により と財に影響を及ぼ 木工事等の発掘届 巻等に伴う本発掘 育定・登録に際して 1点 大況 天施されている。 平成17年度 17,041 13,165 0 3,786 12,075	の 県教委が告示 す場合の行政指 ・通知の受け 調査 で行う文化財保 平成 1 8 ⁴ 20,730 16,067 0 4,663 12,075)におけ 導 付け、発掘 護審議会	る開発行 正調査届 による訓 による訓 17, 28: 0 4,990 12,07:	 計為等の事 出・報告、 電査 年度 2 2 5 	前調整及び分開発等に伴 開発等に伴 で成20年月 22,272 17,282 0 4,990 12,075
ア 埋蔵	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 大大工事が埋蔵文化 開発事前協議、土 伴う工事立会、開発 作り工事立会、開発 では、 は井古城記碑など では、 法令により では、 法令により では、 法令により では、 は、 では、 は、 でし、 でし	日蔵地(法令により と財に影響を及ぼっ 木工事等の発掘届 経等に伴う本発掘 自定・登録に際して 1点 大況 医施されている。 平成17年度 17,041 13,165 0 3,786 12,075 29,116	の 県教委が告示 す場合の行政指 ・通知の受け付 調査 て行う文化財保 平成 1 8 年 20,730 16,067 0 4,663)におけ 導 付け、発掘 護審議会	る開発行 出調査届 による訓 22,27: 17,28: 0 4,990	 計為等の事 出・報告、 電査 年度 2 2 5 	前調整及び分開発等に伴 開発等に伴 ア成20年月 22,272 17,282 0 4,990
ア 埋蔵 ない 実前 発登 に文	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 大大工事が埋蔵文化 開発事前協議、土 伴う工事立会、開発 作り工事立会、開発 では、 は井古城記碑など では、 法令により では、 法令により では、 法令により では、 は、 では、 は、 でし、 でし	日蔵地(法令により と財に影響を及ぼっ 木工事等の発掘届 経等に伴う本発掘 自定・登録に際して 1点 大況 医施されている。 平成17年度 17,041 13,165 0 3,786 12,075 29,116	の 県教委が告示 す場合の行政指 ・通知の受け 調査 で行う文化財保 平成 1 8 ⁴ 20,730 16,067 0 4,663 12,075)におけ 導 付け、発掘 護審議会	る開発行 正調査届 による訓 による訓 17, 28: 0 4,990 12,07:	 計為等の事 出・報告、 電査 年度 2 2 5 	前調整及び分開発等に伴 開発等に伴 で成20年月 22,272 17,282 0 4,990 12,075
ア 埋蔵 ない 実前 等録財 を 変重 に 文 に 文 に 文 に 文 に 文 に 文 に 文 に 文 に 文 に	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 大大工事が埋蔵文化 開発事前協議、土 (学う工事立会、開発 (学う工事立会、開発 (学う工事立会、開発 (学)	日蔵地(法令により と財に影響を及ぼっ 木工事等の発掘届 経等に伴う本発掘 自定・登録に際して 1点 大況 医施されている。 平成17年度 17,041 13,165 0 3,786 12,075 29,116	で の 県教委が告示す場合の行政指 ・通知の受け 調査 で行う文化財保 平成 1 8 年 20,730 16,067 0 4,663 12,075 32,805)におけ 導け、発掘 護審議会 下度 平 対:	る開発行 正調査届 による訓 による訓 17, 28: 0 4,990 12,07:	デ為等の事 出・報告、 電査 年度 ² 2 2	前調整及び分 開発等に伴 呼成20年度 22,272 17,282 0 4,990 12,075
ア 世職文 の	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 開発事前協議、土 伴う工事立会、開発 (中) 工事立会、開発 (中) 工事立会、開発 (中) 工事立会、開発 (中) 工事立会、開発 (本) に対け (本) に対け (本) により (本) に	日蔵地(法令により と財に影響を及ぼっ 木工事等の発掘届 経等に伴う本発掘 音定・登録に際して 1点 大況 医施されている。 平成17年度 17,041 13,165 0 3,786 12,075 29,116 の事業効率	の 県教委が告示す場合の行政指 ・通知の受け作 調査 で行う文化財保 平成 1 8 ⁴ 20,730 16,067 0 4,663 12,075 32,805)におけ 導け、発掘 護審議会 下度 平	る開発行 型調査届 による計 による計 22,27: 17,28: 0 4,990 12,07: 34,34	 一点等の事 出・報告、 年度	前調整及び分 開発等に伴 中成20年度 22,272 17,282 0 4,990 12,075 34,347
ア 世蔵 で	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 開発事前協議、土 伴う工事立会、開発 伴う工事立会、開発 作り工事立会、開発 作り工事立会、開発 では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	日蔵地(法令により と財に影響を及ぼった工事等の発掘届 経等に伴う本発掘 道定・登録に際して 1点 大況 表施されている。 平成17年度 17,041 13,165 0 3,786 12,075 29,116 の事業効率 品調査(試掘調査	の 県教委が告示す場合の行政指 ・通知の受け作 調査 で行う文化財保 平成 1 8 ⁴ 20,730 16,067 0 4,663 12,075 32,805)におけ 導け、発掘 護審議会 下度 平	本調査届 による訓 による訓 22,27 17,28 0 4,990 12,07 34,34 象名称 単位	 一次等の事 出・報告、 事 年度 立 2 2 5 7 試掘等の 年度 工 工	前調整及び分 開発等に伴 中成20年度 22,272 17,282 0 4,990 12,075 34,347
ア 埋蔵 で	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 開発事前協議、土 伴う工事立会、開発 (中)	 は、は、では、では、では、では、では、できます。 は、では、できます。 は、では、できます。 は、では、できます。 では、できます。 では、できます。 では、できます。 では、できます。 では、できます。 では、できます。 では、できます。 では、できます。 では、できます。 できます。 できます。 できます。 できます。 できまずる。 できます。 できまずる。 できまがる。 できまずる。 できまずる。 できまずる。 できまずる。 できまずる。 できまずる。 できまずる。 できまずる。 できまがる。 できまがる。 できまがる。 できまがる。 できまがる。 できまがる。 できまがる。 できまがる。<	の 県教委が告示 す場合の行政指 ・通知の受け 調査 て行う文化財保 平成 1 8 ² 20,730 16,067 0 4,663 12,075 32,805)におけ 導け、発掘 護審議会 下度 平	本調査届 による訓 による訓 22,27: 17,28: 0 4,990 12,07: 34,34 象名称 単位 に成19	 デ為等の事 出・報告、 年度 ララマン 大学の事 大学の事	前調整及び分 開発等に伴 中成 2 0 年月 22, 272 17, 282 0 4, 990 12, 075 34, 347
ア 埋蔵 で	調査 埋蔵文化財色 土木工事が埋蔵文化 開発事前協議、土 伴う工事立会、開発 (は財候補の調査など では、お令により 理にかかる調査など は事業叉は他市の では、法令により では、法令により では、779 12,011 131,579 活動単位当たりの 埋蔵文化財発掘 で成16年度 10,836 133	型蔵地(法令により と財に影響を及ぼった工事等の発掘届 と等に伴う本発掘届 を等に伴う本発掘 自定・登録に際して 1点 大況 下成17年度 17,041 13,165 0 3,786 12,075 29,116 つ事業効率 品調査(試掘調査 平成17年度 10,879	の 県教委が告示 す場合の行政指 ・通知の受け付 調査 て行う文化財保 平成18年 20,730 16,067 0 4,663 12,075 32,805 事業 平成18年 11,163)におけ 導け、発掘 護審議会 下度 平	本 は は は は は は は は は は は は は	 一次等の事 出・報告、 単年度 立2 2 5 7 試掘等の 年度 0 	前調整及び分 開発等に伴 呼成 2 0 年度 22, 272 17, 282 0 4, 990 12, 075 34, 347 シ調査 (件) 平成 2 0 年度 11, 190

 指標名 と単位
 試掘・立会・発掘調査
 件
 指標式と 指標の説明
 (対象年度/16年度) 平成16年度を100とした場合、経年割合

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度						
実 績	133. 0	152. 0	151.0								
目 標	133. 0	133. 0	133. 0	133. 0	133. 0						
目標達成度(%)	100.0	114. 3	113.5								
11 成果指標・・	· ・もたらしたい反	以果の達成度を数	値化したもの								
指標名 埋蔵文化財調査員1人当たり 指標式と 試掘・立会・調査件数/埋蔵文化財調査員(非常勤特別の試掘・立会・発掘調査件数 指標の説明 職4人)											
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度						
実 績	33. 0	38.0	38. 0								
目 標	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0						
目標達成度(%)	100.0	115. 2	115. 2								
12 個別評価											
(1) 妥当性の評価	ਜ਼ 〔A:妥当であ	らる・B:妥当性	に課題がある・0	〕: 妥当でない〕							
			.とが義務付けられ								
)責務を具体化して		ある。						
$A \downarrow$			が高い事業である								
			-ズや行政需要が								
			さわしい事業では								
(2) 有効性の評価	(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない] □ ・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。										
l A			こきく貢献している		たらしている						
		✓ ・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。✓ ・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を享受している。									
(3) 効率性の評価			を高める余地があ								
(0) 劝中压沙丽师		<u>N 日 : </u>			16V)						
l 🛕 t	✓ ・再任用や非常	常勤職員などを活	える。 肝しても、これり	以上のコスト節減	の余地がない。						
$A \rightarrow$		✓ ・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。✓ ・受益者負担や補助等の割合に問題はない。									
1		・事業の実施方法や実施体制は適正である。									
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕											
			て、民間で実施で								
無			て、市民協働に。								
7///		・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。									
1.9 公人証年(✓・市で実施する	5万か氏間安託等	をするより適し	(いる。							
13 総合評価(- (1) 自動判定結身	一次評価)										
		好か状能を維持す	トス事業								
***	★★★★ [★★] : 見直しを行う必要がある事業										
			木止、廃止を検討	すべき事業							
(2) 事業所管課長	長による評価 (今後	後の方向性) (3) 事業所管課長	その評価に関する	説明						
	☑・拡充・充実		埋蔵文化財の調査	は、調査結果に従い	ハ、事業者等へ適						
	・現状維持		Eな Eみお道か行る業效	つもてたみ 外体	54.3.3.3.3.3.4.4.4.1.のよ						
拡充・充実	□ ・見直し		」以11号を11分果伤 ミが	音導を行う業務であるため、継続的な調査体制の充							
-	・廃止		く。 公要である。								
1 4 成果向上及で		- めの方筈 1	[5 課題として認	認識されたこと							
	の状況や継続的な調		今後、新市の文化則		体制の充実を図っ						
視点から把握し、市					, , , , , , , , , , , , , , , , ,						
制の充実を図る。											
16 二次評価											
(1) 局内評価会議	養による評価 (今	後の方向性)(2) 二次評価コメ	「ント							
	□・拡充・充実										
担仆继持	☑ ・現状維持										
┃ 現状維持 ┃	□ ・見直し										
	・廃止										